

人口124,811人
男 61,488人
女 63,323人
世帯 26,125
10月1日現在
(国勢調査)

青少年に刃物を持たせぬ運動

実施中

望まれる家庭や学校の協力

保管には特に注意を

発行所
田原市役所
小田原市幸町138
編集発行人
莊司忠一
文部省印刷所
全世界配布

全世帯配布

千葉県

</div

黒字七六五万円を生む

土木費、支出の最高を示す

34年度決算
二輪合計

決算額は九億五千一百万十一万
十九円四銭と二十五年度へ繰り越
して決算を終了し、予期以上の成
果をあげました。

表。半期
各との決算の結果が収入歳出
に沿けて説明しましょう。

の元
年度上半期
額合は、前年同期の九六・七六%
昭和三十四年度一般会計の支出
一千七百五十九円のうち、市営水道
一千三百五十九円のうち、市営水道

• 35年

事度決算
九億三千九百二十六万二千円の収入額は予算額より二百四十一萬円を上回りました。この結果、本年は赤字の損失が最も多くなることとなりました。

政 34年

まことに、経済的にますと、事務費が三九・六二%、ついで人件費四・六〇%、物件費二・七五%などに回つております。これを二十四年度分などにつておれば、前年度の九九・二五%

二二七百五十九円、歳出法算額は一八%、公債償還七・二%、そのにぐらべ九九・三九%というふうに、九億三千九百六十六万二千四百円で、他一八・七八%となつております。めど好調な歳取成績を取めて

みんなで考えましょう 第31回

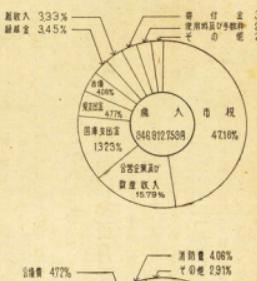
市政ケーブル（正解者）のないときは次回に加算中□は当用漢字（補正漢字を含む）で記入すべき（正解者のないときは次回に加算中□は当用漢字（補正漢字を含む）で記入すべき）

3-3. 応募用紙は官製ハガキ又はハガキ大用紙
4-4. 応募者の住所、氏名

間 最近、青少年の□□による、□□事件が多くなっています。そこで警察は、「十」月「日」から青 レドに「印」を付けて、身動きを「止」めて、「□□」。

（号8）本紙に於ける正解者は次
の如きである。市役員は小田原市
の市民に限る。多市に於ける事
業は、主として市役員によるもの
である。

34年度一般会計款別決算比率表



Sector	Percentage
Industry	47.2%
Agriculture	29.1%
Residential	18.6%
Commercial	18.7%
Transportation	15.1%
Electric power	14.7%
Water conservancy	10.2%
Gas	5.2%
Oil	3.2%
Coal	3.7%
Natural gas	0.7%
Other	0.1%